

# 医療福祉の地域創造会議 通信 第126号

第122回ワーキンググループ会議 (R6.6.27)

(R6.7.12)



## 『若年性認知症の当事者の声』

話題提供者：森田 明彦 さん



昨年の2月に若年性アルツハイマーと診断され、診断を受けた後、元々働いていた電機メーカーでの休職制度を利用し介護事業所(ニューワンス)で勤務。地図が読めない、運転が怪しいと妻に指摘されていたり、母も認知症で、診断された時、腑に落ちて意外と冷静に受け止めた記憶があるが、これからどうしたらいいのかと不安になったのも事実。それから、少しずつ物事に時間がかかるようになり、さまざまなものへの興味が薄れていった。診断された際に、妻が市の長寿政策課の認知症初期集中支援チームという窓口に関い合わせたのが、うちではないとたらい回しにされた。それが発信を始めた直接の理由。働く中で、社会の一員であることを感じ、働くことで体の機能維持につながっていると思う。でも、元々頑張っていた仕事を続けたかった、続けるべきだったと思う気持ちもある。

若年性認知症と診断された方が、迷子にならず確実に支援につながる仕組みを作っていきたい。認知症に対する理解が進んでいき、安心して皆で共生できる社会を期待する。

森田さんと働くことで、職員とご利用者に大きな刺激と変化をもたらせてくれている。診断から、3ヶ月しか経っていない時点で、介護事業や認知症について知りたい、介護をされる側に立った時に役に立つなどの気持ちで仕事を探されていた。

介護施設では、出社時に本日の業務をご自身のノートに書き出され、業務と時間を効率的、効果的に組み合わせ、仕事を進められている。その真面目さが職員に良い影響を与えている。認知症カフェの店長としてもフル稼働で楽しまれている。『あきちゃん店長』の愛称で親しまれている。森田さんと出会えた事で、『自分自身もやってみよう』と、夢と希望を持たれた利用者さんもある。今後も認知症共生社会に向け、創造的に伴走していきたい。

ニューワンス株式会社より (森田さんの勤務先)

森田さんが利用された休職制度とは

2年後の退職を前提として会社が第2の人生を応援する仕組み。休職開始直前の給与の70%が2年間支給され、その間に退職後の生活の準備をする為のもの。適用は55歳までで、早期退職のソフトランディング版のようなもの。

当事者として、森田さんは、とても勇気を出してお話ししてくださいました。お話しを聞くだけではなく、支援や制度に繋がるように、お話しを伺った一人一人、ご自身の立場で出来る事を模索し、進んで頂ければ幸いです。少数派の人の困りごとは、相談できる窓口がなく、たらい回しになりがちです。小さな声を大切に世の中になりますように・・・

認知症基本法：認知症の人が尊厳を保持しつつ、希望を持って暮らすことが出来るよう認知症施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とする法律

### 参加者の声

若年性認知症というものを理解する事が必要。ありのままのその人を受け入れて接する世の中が必要。切り取りや聞くだけではいけない。

ニューワンスさんのような民間企業を、行政が支える支援や制度が必要。

マイナスのイメージが持たれがちだが、森田さんが前向きに意思を発信されているので理解が深まる。

どんな病気の方にも、切れ目のない支援が必要。働き続ける事、働くことを諦めなくても良い世の中が必要。そのためには、働く人を周りがサポートする仕組み、迷子にならない支援作り、支える制度が必要。

認知症基本法が制定された事で、予算化しやすくなり、必要な支援につながり、少し進むのではないかと。

見た目では判断しにくいので、早期発見、早期診断、早期支援につながるように、認知症に気付ける社会が大切。森田さんの奥様のように、相談に行っても、担当先が分からず、たらい回しにされるようでは意味がない。

### 次回ワーキング

1. 日時 令和6年7月25日(木) 17時00分~20時(2部制)
2. 場所 キラリエ草津5階 調理室(第1部)/502(第2部)  
※第2部のみZoomでの参加も可能です。

#### 3. 内容

【第1部】\*17:00~18:15

「誰でも食べやすい本格フレンチの料理教室」(ライブ料理教室)

※手ぶらで来て、見て学ぶタイプの料理教室です。

レシピのプレゼントもあります。 申込み先着18名

【第2部】\*18:30~

テーマ:「~幸せへ繋ぐ食~」

話題提供者:レヴォヌール 古池 汰成 さん

第一部での料理を試食しながらお話しを伺います。

当日先着40名



医療福祉の地域創造会議運営事務局

(滋賀県庁 医療福祉推進課内)

TEL:077-528-3529

FAX:077-528-4851

E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp